

# 秋田県聴覚障害者支援センター通信

第8号

2022.5発行

みみこみ Ver.2.0

## 所長あいさつ

爽やかな新緑の季節を迎え、清々しい気持ちで運営3年目のスタートです。

今年度から当センターの所長を拝命しました加藤と申します。様々な障がいをお持ちの方々の生活を支えるため、関係諸団体の皆様のご協力を頂き、微力ながら努めて参る所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

昨年度はコロナ禍という状況は変わらず、通常通りの事業とはいきませんでした。お陰様を持ちまして各事業を滞りなく実施することが出来ました。これもひとえに皆様からの暖かいご支援の賜物と感謝しております。

今年度は、今までの運営状況を振り返りながら、改めて業務の一つひとつを全国の聴覚情報センターの運営と照らし合わせながら精査することで、より当事者から必要とされる事業運営を目指します。内容としては、既存の事業だけに留まらず、意思疎通支援者増員への施策として、手話通訳者全国统一試験に向けての対策講座の開催や、昨年度から日本財団で運営を開始した電話リレーサービス登録に関する支援の実施などです。

いずれもコロナウイルスの感染状況を見ながらの実施となりますが、前向きな姿勢に努め、当センターをご利用される皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

秋田県聴覚障害者支援センター 所長 加藤 敦

## 職員動向

○令和4年3月31日  
定年退職：小澤久範  
(所長)

○令和4年4月1日  
採用：佐藤菜摘  
(ろうあ者相談員)

○所長：加藤敦  
○総務：柿島篤之  
○手話通訳派遣・養成等：岡崎真理子  
○盲ろう者向け通訳・介助員派遣・養成：青山裕子  
○要約筆記者派遣・養成等：北澤由紀子  
○ろうあ者相談員：佐藤菜摘

## 2021年度 手話通訳者全国統一試験

令和3年12月4日(土) 手話通訳者全国統一試験を実施しました。今回は14名の方が受験されました。  
結果、合格者は1名となりました。



## 2021年度 全国統一要約筆記者認定試験

令和4年2月20日(日) 全国統一要約筆記者認定試験を実施しました。今回は手書き9名、PC19名(うち、重複受験3名)が受験されました。  
結果、合格者は手書き3名、PC5名となりました。

合格された皆様の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。また、惜しくも合格とならなかった皆様につきましても、試験対策講座等でサポートを行いますので、是非とも今年度も引き続き挑戦をお願いします。

## 各種意思疎通支援者養成事業について

下記の日程及び地域で実施します。新型コロナウイルス感染症に留意しながらの開催となりますので、途中で中止や延期となる可能性があります。

- 秋田県手話通訳者養成研修会(手話通訳Ⅰ)…横手市  
令和4年4月24日～11月20日
- 秋田県手話通訳者養成研修会(手話通訳Ⅱ)…秋田市  
令和4年5月21日～11月19日
- 秋田県手話通訳者養成研修会(手話通訳Ⅲ)…大館市  
令和4年5月28日～9月17日
- 秋田県要約筆記者養成講座(手書き)…秋田市  
令和4年5月12日～10月20日
- 秋田県盲ろう者向け通訳・介助員養成講座…能代市  
令和4年5月23日～7月25日

## 令和3年度 苦情解決状況

令和3年度の苦情受付第三者委員報告会は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、書面決議で実施しました。

苦情受付件数は0件でした。今後もより一層のサービス向上に努めて参ります。

発行元：〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1-5

秋田県社会福祉会館5階 秋田県聴覚障害者支援センター

TEL:018-874-8113 FAX:018-862-1820

MAIL:akita-chokaku@fukinoto.or.jp

## 令和3年度 活動実績（手話通訳）派遣

### 【通訳内容別件数】

	県事業	市町村事業
生命及び健康の維持増進に関すること	0	94
権利保持に関すること	0	0
職業及び仕事に関すること	31	0
人間関係保持に関すること	0	0
住まいに関すること	0	0
教育及び保育に関すること	11	0
DVIに関すること	0	0
技術資格取得に関すること	0	2
各種大会、会議、講演会に関すること	114	16
手話講習会に関すること	0	0
放送(テレビ)に関すること	0	0
公的機関での手続に関すること	0	3
介護保険等に関すること	0	0
その他	2	8
合 計	158	123

### 【通訳場所別件数】

	県事業	市町村事業
県庁、市町村、地域振興局	6	0
福祉関係施設	21	11
医療機関	0	77
教育関係施設	54	0
職安、労働基準局	0	0
警察、検察、裁判所	0	3
その他公的機関	56	14
職場、企業事務所	6	2
家庭	0	0
その他	15	16
合 計	158	123

## 令和3年度 活動実績（要約筆記）派遣

### 【通訳内容別件数】

	県事業	市町村事業
生命及び健康の維持増進に関すること	1	2
権利保持に関すること	0	0
職業及び仕事に関すること	8	2
人間関係保持に関すること	0	0
住まいに関すること	0	0
教育及び保育に関すること	0	0
DVIに関すること	0	0
技術資格取得に関すること	0	0
各種大会、会議、講演会に関すること	40	0
要約講習会に関すること	8	0
放送(テレビ)に関すること	0	0
公的機関での手続に関すること	0	0
介護保険等に関すること	0	0
その他	0	0
合 計	57	4

### 【通訳場所別件数】

	県事業	市町村事業
県庁、市町村、地域振興局	8	2
福祉関係施設	16	0
医療機関	0	0
教育関係施設	18	0
職安、労働基準局	0	0
警察、検察、裁判所	0	0
その他公的機関	13	2
職場、企業事務所	0	0
家庭	0	0
その他	2	0
合 計	57	4

## 令和3年度 活動実績（盲ろう者向け通訳・介助員）派遣

区 分	生活相談	コミュニケーション訓練	第三者との対話	会議等出席	講習会等出席	代書・代読	行事等参加	日常生活等	医療機関	官公庁	交流会参加	レク・スポーツ	その他(外出)	その他(コミュニケーション)	合 計
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	
合 計	1	22	3	0	19	17	6	12	53	1	0	5	1	2	142

## 光回線などの勧誘に注意を

NTT東日本、NTT西日本は2024年以降、固定電話のIP網への移行に伴い同社の局内設備の切替を予定しています。これに便乗した光回線、電話機（FAX）の交換などの勧誘が見られますので、十分に注意しましょう。

### 固定電話(FAX)が使いなくなる？

固定電話のIP網移行に伴う局内設備切替では、**利用者側での手続きや自宅での工事は不要**です。また、利用中の電話機や電話番号はそのまま利用できます。

固定電話やアナログ回線が使いなくなるなどといった、固定電話のIP網移行等に伴った光回線などの販売勧誘には十分に注意しましょう。もし不要な契約であれば、きっぱり断りましょう。

また、疑問や不安に感じた場合は、安易に契約せずにお近くの役所や消費者相談センターへご相談ください。

## “サブスク”の請求トラブルに注意

パソコンやスマートフォンを使って手軽に始める事ができる定額サービス（サブスクリプション（以下、「サブスク」））ですが、その手軽さから、内容をよく吟味せずに契約してしまったり、請求書が届いてから、はじめて契約していたことに気付くなどのトラブルが発生しています。

### サブスクとは？

サブスクとは、サブスクリプションの略で会員制の定額サービスを意味します。動画配信や音楽配信などが代表的なサービスとしてあります。

### どんなトラブル？

サブスクの場合、一定期間の無料期間（試用期間）を設けている事があります。その期間内に解約や利用中止の手続きをとれば、請求が発生する事はありませんが、解約を忘れてたり、別途オプションに加入していたりして、気付かずに料金が引き落とされている事案が発生しています。

### どんなことに気を付ければよい？

- そのサービスを継続的かつ頻繁に利用するのかどうかを冷静に考えてみる。
- 解約する場合に備えてメールアドレス、IDやパスワードを保管する。
- 解約の方法を事前に把握する。
- 自分だけで解決できない場合には、最寄りの消費生活センターへ相談するか、当センターでもご相談を承ります。